

大治町立大治中学校区 スタディー サポート クラブ (SSC)

取組の効果

今年度は、学校休業中の開催を避け6月から学習会を開催した。開催するに際して参加生徒及び指導員には、事前の検温、健康観察、マスク着用を文書で通知し徹底を図った。また、学習会場では入り口に消毒液を設置し、必ず手・指の消毒を徹底したり、座席を交互に配置して生徒同士のソーシャルディスタンスを確保したりするなど、感染防止に努め学習会を実施した。

参加生徒からは、「授業で聞き逃した問題を指導員の説明を聞いてやっと理解できた。」、「事前に指導員に質問することを用意していたのでしっかり教えてもらえてよかった。」との声が聞かれ、制限の多い厳しい環境での学習会だったが、開催してよかったと感じている。

背景・ねらい | 基礎学力の不十分な生徒への学習支援を通して、学習習慣の定着と基礎学力の向上を図る。

対象校・対象者 | 大治中学校3年生

実施教科 | 国語・社会・数学・理科・英語

実施場所 | 大治町立西公民館

実施の形態 | 生徒各自が授業や家庭学習で使用している問題集を持参し、講師に質問しながら自主学習を行う。

実施日・回数 | 6月～2月 各月第2・4日曜日、夏休み4回・冬休み5回 合計26回

登録人数 | 15名

参加人数(平均) | 8名

コーディネーター等の取組の様子

生徒募集案内・学生ボランティア募集案内の作成・配布・学習会場準備・学習プリントの作成・出欠席確認・各学期末にSSC通信発行